

だて復興・再生 ニュース

第 2 号

【編集・発行】伊達市放射能対策課 〒960-0692 伊達市保原町字舟橋180 本庁舎3階 ☎575-1003

●平成25年5月23日発行

だて
復興・再生
最前線

放射線への理解と健康への影響を学ぶ 富成小学校で放射線特別授業

5月14日に、富成小学校で「放射線の影響と健康な生活」をテーマとして、6年生を対象に特別授業が開かれました。市政アドバイザーの多田順一郎先生を招いて、線量測定や水の遮へい効果の実験などを通して、正しい測定方法や健康な生活を送る上で受ける放射線量に気をつける大切さを学びました。

授業を受けた児童に感想を聞いたところ「放射線の測定が一番印象に残った。(実習することで)リアリティがあった。」と話しました。



多田アドバイザーによる、水の遮へい効果の実験を、真剣に見学する6年生児童

放射能対策のあり方

放射能が伊達市に降下したのは平成23年3月13、14日頃ですが、あれから2年2ヶ月が過ぎました。この間、試行錯誤を繰り返しつつ放射能対策を進めて来て、ようやく対策のあるべき姿が見えてきた感があります。

それはまず、全市民対象のWBCの検査が一巡し、特に心配がいらぬことを確認した上で、2回目の検査に入れること、また全市民着用のガラスバッジによる測定が第3四半期分まで終わり、ほとんどの市民が年間1ミリシーベルトを超えないであろうとされ、この6月には1年間の実測値で確認できること、さらに除染についてもAエリアはほぼ終了し、B、Cエリアについて全面的な着手の見込みとなったことからです。

そして、これまでの経験から、放射能対策は総合的に取り組まなければならないことを痛感しています。例えば、内部被ばくを防ぐには汚染された食物を口にしないことですが、そのためには放射能を含んだ食物を生産しないこと、農地の除染をすること、放射能を吸い上げない作物育成の方法を研究することであり、またその食物を検査する体制を整備することであるわけです。そしてまた、そのような注意をしても知らないうちに身体に入ったかどうかについては、WBCによる内部被ばくの検査をして確認するということなのです。

このように、放射能対策は相互に関係があり、除染のみですべて安心という状態すなわち放射能をゼロにはできないことがはっきりしてきましたから、除染に加えてガラスバッジやWBCの検査も必要であるということです。

つまり、放射能対策は、現状で考えられる対策すべてを取り込み実行すると共に、それらを体系付けつつ総合的な対策として、それぞれの効果、結果に基づき、また新たな個別対策を立てるということを繰り返していくことが大事なのです。

伊達市は他都市に先行して除染に取り組みましたが、農産物の検査体制整備、全市民に対するガラスバッジ、WBC検査など、総合的な対策という点でも一歩先んじていると思っておりますが、更に安心を目指して努力していきましょう。

伊達市長 仁志田 昇司

ガラスバッジ検査結果(平成25年1月～3月分)

全市民を対象としたガラスバッジによる外部被ばく検査について、第3期(平成25年1月～3月分)の検査結果がまとまりましたのでお知らせします。

- 対象者／**5万3,467人**
(4月30日までに回収された人)
- 測定結果／区分毎の実効線量(年間推定線量)の平均値の推移を掲載しています。



ガラスバッジ

※実効線量：3カ月間の実測値の平均(上段)
※()は、年間推定線量の値を表しています。(下段)
※単位：ミリシーベルト(mSv)

[特定避難勧奨地点の指定を受けた地域]

区分	測定件数 (1～3月)	①7～9月		②10～12月		③1～3月	
		実効線量	実効線量	①と比較	実効線量	②と比較	
保原町富成	1,120	0.8 (3.2)	0.6 (2.4)	▲0.2 (▲0.8)	0.5 (2.0)	▲0.1 (▲0.4)	
霊山町小国、石田坂ノ上・八木平	1,243	0.8 (3.2)	0.5 (2.0)	▲0.3 (▲1.2)	0.4 (1.6)	▲0.1 (▲0.4)	
月舘町相葎	33	0.9 (3.6)	0.6 (2.4)	▲0.3 (▲1.2)	0.6 (2.4)	— —	
全体	2,396	0.8 (3.2)	0.5 (2.0)	▲0.3 (▲1.2)	0.4 (1.6)	▲0.1 (▲0.4)	

[それ以外の地域]

※単位：ミリシーベルト(mSv)

区分	測定件数 (1～3月)	①7～9月		②10～12月		③1～3月	
		実効線量	実効線量	①と比較	実効線量	②と比較	
伊達地区	9,023	0.2 (0.8)	0.2 (0.8)	— —	0.2 (0.8)	— —	
保原地区	17,845	0.2 (0.8)	0.2 (0.8)	— —	0.2 (0.8)	— —	
梁川地区	15,169	0.1 (0.4)	0.1 (0.4)	— —	0.1 (0.4)	— —	
霊山地区	5,792	0.3 (1.2)	0.3 (1.2)	— —	0.3 (1.2)	— —	
月舘地区	3,242	0.3 (1.2)	0.3 (1.2)	— —	0.3 (1.2)	— —	
全体	51,071	0.2 (0.8)	0.2 (0.8)	— —	0.2 (0.8)	— —	

市政アドバイザー宍戸文男氏(福島県立医科大学放射線医学講座教授)からの見解

今回の結果から、政府が定める20ミリシーベルト/年間を十分に下回っていることが確認できました。放射線影響で将来健康への被害は考えにくいと思われます。

●測定期間の終了したガラスバッジは忘れずに返送してください。

第3期(1月～3月)測定ガラスバッジをまだ返送していない人は、返送用封筒(緑色)により返送するか、保原保健センターまたは、最寄の総合支所までお持ちください。

7月以降のガラスバッジ測定について

全市民を対象として、平成24年7月に開始したガラスバッジ測定も、6月までで1年間の外部被ばく線量(実測値)を、みなさんが確認できるようになります。

現在までの測定結果からは、健康に影響があるような高い線量は確認されていませんが、市では引き続き継続的な数値観察をしていきたいと考えております。

放射線の影響を受けやすいとされている子どもや妊婦については全員、空間線量率が比較的高い地域でも測定を継続します。比較的低い地域につきましても、任意抽出した一定の住民のみなさんにご協力をいただき測定を継続していきます。

これらの方々には、6月下旬に新しいガラスバッジを送付します。測定の結果は、みなさんの健康管理や、市の取り組みに役立てられる大切なデータとなりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

[7月以降の測定対象者]

●除染A・Bエリア

地区		対象者
保原	富成、柱沢、上保原、字八幡台、字村岡	①全員、継続対象となります。
霊山	掛田、小国、石戸、霊山の一部(中川)	
月舘	全地区	

●除染Cエリア

地区		対象者
保原	大田、保原	①0歳～15歳及び妊婦の全員 ②モニタリング測定(無作為抽出) 市全体の状況把握等を目的とした測定です。今後も、線量の推移等を、みなさんにお知らせしていくことで、不安解消を図ります。
霊山	霊山の一部(大石、泉原)	
伊達	全地区	
梁川	全地区	

●継続測定を希望する人

除染Cエリアのうち、測定を希望する16歳以上の人は、下記担当まで電話によりお申込みください。

申込み期限／平成25年5月31日(金)

問 健康福祉部 健康推進課 外部被ばく検査事業担当 ☎573-0538

原子力損害賠償関連の巡回法律相談

福島県では、福島県弁護士会と連携し、弁護士による法律相談を実施しています。賠償請求手続きにおける不明な点などお気軽にご相談ください。なお、事前予約制となっていますので、下記までご連絡ください。

[実施場所・日程]

実施市町村	実施日	実施会場・所在地	
伊達市	6月12日(水)	福島県伊達合同庁舎 1階会議室	伊達市保原町大泉字大地内124番地
福島市	5月29日(水)	福島県青少年会館 1階第6研修室	福島市黒岩字田部屋53-5
二本松市	6月19日(水)	福島県二本松合同庁舎 2階会議室	二本松市金色424番地の1

●相談時間／30分(13時30分から15時50分の間に実施)

●相談料／無料

●事前予約受付電話番号／024-523-1501(受付時間／午前8時30分から午後5時15分(平日))

問 市民生活部 市民生活課 ☎575-1126

生活圏除染業務の進捗について

(5月11日現在)

A エリア

工区	対象戸数	除染済戸数	進捗率(%)
霊山町小国	425	425	100.00
霊山町石田東部・月舘町東部	118	109	92.37
保原町富成	449	317	70.60

工区	対象戸数	除染済戸数	進捗率(%)
保原町柱沢	545	545	100.00
霊山町掛田	1,018	925	90.86
計	2,555	2,321	90.84

B エリア

[仮置場]
●:確保済
[業務発注]
●:発注済
[除染作業]
●:終了
▲:作業中

地域	地区	世帯数	仮置場			業務発注	除染作業
			確保	箇所数	面積(m)		
霊山	中川	157	●	1	3,017	●	●
	山戸田(1工区)	82	●	5	11,517	●	▲
	山戸田(2工区)	42					
	山野川	124	●	1	4,736	●	▲
	石田(1~3工区)	319	●	1	8,270	●	
月舘	月舘(1工区)	102	●	1	7,214	●	
	月舘(2工区)	111	●	1	9,355	●	
	月舘(3工区)	57				●	
	御代田(1工区)	105	●	2	8,974	●	▲
	御代田(2工区)	122	●	2	7,424	●	▲
	御代田(3工区)	132					
	糠田(1工区)	84	●	1	9,161	●	▲
	糠田(2工区)	109				●	▲
	布川(1工区)	95	●	3	5,477	●	▲
	布川(2工区)	63					
	上手渡	55	●	2	2,517	●	▲
	下手渡	90	●	1	4,554	●	
	保原	上保原	1,570				
八幡台・村岡		77	●	2	3,334	●	
計		3,496		23	85,050		

C エリア

[2次モニタリング・除染]
▲:作業中
●:終了

地域	地区	町内会・行政区数	1次モニタリング		2次モニタリング・除染
			終了	実施中	
伊達	伊達	18	13	5	
	箱崎	9	8		
	伏黒	7	7		
梁川	梁川	26	24	2	
	粟野	23	19	4	
	堰本	19	19		
	白根	12	12		●
	山舟生	12	12		

地域	地区	町内会・行政区数	1次モニタリング		2次モニタリング・除染
			終了	実施中	
梁川	富野	13	13		
	五十沢	13	13		▲
	東大枝	7	7		●
保原	大田	25	25		
	保原	34	34		
霊山	大石	11	11		
	泉原	1	1		
計		230	218	11	

☎放射能対策課 ☎575-1003

市内各地域の放射線測定結果

放射線測定値(市測定、※印は国測定) (単位:マイクロシーベルト/時間)

測定地点	5/16	5/7	4/28
伊達総合支所 正面駐車場	0.25	0.27	0.27
梁川総合支所 正面銅像前	0.23	0.24	0.25
保原本庁舎 正面駐車場※	0.33	0.34	0.35
富成郵便局 県道路肩	0.51	0.50	0.57
富成沼田地区石名坂 屯所入口県道路肩	0.83	0.87	0.90
富成グリーンタウン タウン内緑道	1.00	1.04	1.10
富成十区集会所 入口	0.87	0.98	0.99
霊山総合支所 駐車場	0.31	0.42	0.42
霊山パーキング 駐車場中央※	0.54	0.55	0.54
坂ノ上集会所 入口	0.58	0.61	0.64
八木平バス停留所 回転場中央	0.43	0.46	0.46
小国ふれあいセンター 駐車場※	0.37	0.39	0.38

測定地点	5/16	5/7	4/28
下小国中央集会所 入口※	0.44	0.47	0.46
岩代小国郵便局 国道路肩	0.32	0.38	0.35
未坂バス停留所 県道路肩	0.62	0.71	0.70
大木バス停留所 県道路肩	0.30	0.33	0.33
月舘総合支所 駐車場	0.29	0.32	0.32
国道399号飯舘村境 国道路肩	0.81	0.88	0.90
月舘相葎公民館 県道路肩	0.85	0.86	0.91
掛田上組集会所 市道路肩	0.46	0.53	0.52
掛田日向前団地 集会所前	0.41	0.47	0.46
県道臼石月舘線飯舘村境 県道路肩	2.19	2.14	2.28
大柳字栃窪 市道路肩	0.76	0.78	0.80

☎市民生活部 環境防災課 ☎575-1228